

データベース復旧/database recovery日本最大級のデータベース復旧対応能力！

ORACLE復旧

Oracle(オラクル)は、アメリカのOracle Corporation社が開発したリレーショナルデータベース管理システム (RDBMS) である「Oracle Database」の通称です。

データベースの分野において幅広い支持を集め、世界的に高いシェアを獲得しています。Oracle をよく使いこなせるというのは、Database に対して専門的な知識を持っているという意味で、Database = Oracle というイメージもあります。

Microsoft 社の MS-SQL がバージョンアップされ、高機能の搭載とMicrosoftのOSとの連携で最適化された設計で Oracle の市場に挑戦していますが、OracleはまだDatabase分野でトップを守っています。

Oracle(オラクル)は、アメリカのOracle Corporation社が開発したリレーショナルデータベース管理システム (RDBMS) である「Oracle Database」の通称です。

データベース復旧までの流れ

復旧対象となるORACLE障害>

- ORACLE サーバのDatabaseが Drop された場合
- ORACLE サーバのTableが Drop された場合
- ORACLE サーバのTable 一部が Drop された場合
- ORACLE サーバのTable 一部Dataが Update (overwrite) された場合
- ファイル (*. dbf, *. log, *. ctl)を削除した場合
- データベース、REDO LOG、CONTROLファイルはあるがアタッチ (Attach) できない場合
- OS & ORACLEサーバが実行されない場合
- その他

持続的な技術開発と専門チームによる復元で、他社では復旧が出来なかったデータベースを復旧させた多数の実績を持っております。

ORACLE DB 損傷時の注意事項

1. 損傷されたstorage、データベースにユーザーの操作ミスで上書きが行われ、大切なデータが復旧できなくなる場合が

あります。

2. 復旧を試みる場合は必ず、該当のMS-SQLファイルをバックアップしてから作業を行います。

3. 慌てずに、すべての情報を集め、確実に復旧が出来る場合のみ作業を行って下さい。

4. データ復旧が不可能になる原因の中で一番多いのが 2次障害によるものです。

5. 特にDBをDropした場合にはインターネット使用などの基本的な使用も止めなければなりません。

6. トラブル発生時の状態を維持し、専門家に相談するのが復旧率を高める方法です。

迅速で確かな復旧率、日本最安の復旧費用！

0円" src="/images/raid_database04_01.gif" />0円" src="/images/raid_database04_02.gif" />

・ 初期診断 : 12時間-24時間

まずは、無料の初期診断を行い、復旧の可能性・作業時間・費用など報告いたします。

・ 復旧時間 : 1日~7日(メディアの損傷状態、データ容量によります。)

・ 復旧費用 : サーバ・DBMSの種類+障害の程度+レコード数

データベース復旧費用は、機器の種類、障害内容及び作業難易度、レコード数などによって査定されます。

DATA OKのデータベース復旧サービスは、成果報酬制ですので、復旧が出来なかった場合費用は一切発生しないので、ご安心してご利用いただけます。

復旧成功の基準としては、復旧データが正常にアタッチ (Attach) できる状態までを復旧基準といたしております。

データベースの種類やハードディスクの障害内容によってはデータファイル以外に機器本体またはハードディスクが必

要な場合がありますので、お問い合わせください。

ISO27001国際規格セキュリティシステム

お客様がデータ復旧をご依頼される際に、最も考慮すべき事項としては復旧会社のデータ復旧技術力とデータ復旧費用・期間、そして、データ安全管理の[セキュリティシステム](#)が実施されているかどうかです。

弊社はISO27001認証を取得しており、万全なセキュリティシステムでお客様の大切なデータを管理しています。

ISO27001認証は、世界 147ヶ国以上の会員国が参加、国際標準を策定し情報セキュリティマネジメントに対する第三者適合性評価制度です。ISO27001認証を取得している企業は情報セキュリティシステム管理が世界水準にあるという証しでもあります。

弊社のセキュリティシステムは多くの企業、会計法人、学校及び研究機関、政府官庁から高い評価をいただいております。

ORACLE復旧事例

	依頼内容	使用機器	SUN Storage D1000	障害メ	
ディア	RAID5, SCSI 36GB	OS/システム	Solaris	ファイルシステム	
	UFS ボリューム 4つ	作業内容			
	障害状況	データにアクセス不可能	診断結果	レイド情報損傷、ファイ	
ルシステム損傷	復旧時間	3日	復旧結果	95%	エ
ンエンジニアコメント	ファイル単位の復旧を行い、必要とするデータ約100MBのを復旧させることができました。				
	一部データの破損があったのですが、最大97%のデータを納品することができました。				

[サーバ/RAIDデータ復旧事例をもっと見たい方はこちらへ](#)